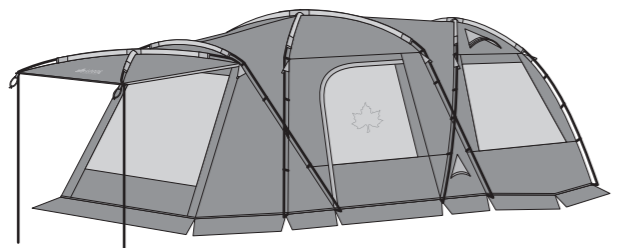


**設営・取扱説明書** 当設営・取扱説明書、製品に縫製されているケアラベル、付属のテントオーナーズマニュアル、パッケージ上に記載されている注意事項をよくお読みください。



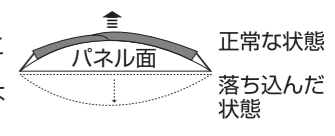
部品構成表	フライシート×1	インナーテント×1	インナー側フレーム【灰】×2 (グラスファイバー)	リビング側フレーム×2 (グラスファイバー+7001アルミ) コの字型・長	リッジフレーム×1 (グラスファイバー+7001アルミ) コの字型・短
	パネルフレーム×2 (グラスファイバー)	キャンピーポール×2 (スチール)	ペグ (スチール)	ロープ×12	カーセット用ジョイント×2 (PVC, ABS)
			※サービス品	※一部装着済み	

**注意**

- テント内では、絶対に火気を使用しない。(火災や一酸化炭素中毒による事故のおそれ)
- 大雨・強風時はテントを設営・撤収しない。(けがや破損のおそれ)
- 水辺には設営しない。(急な水かさの増量により、重大な事故のおそれ)
- ペグで地面に固定する。(テント・タープが風で飛ばされ、けがのおそれ)
- ランタンフックに、1kg以上の物を吊さない。(落下によるけがのおそれ)

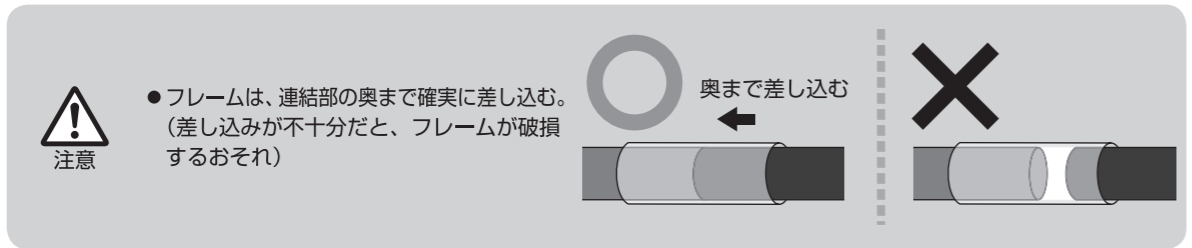
**上手な使いかた**

- 内側がコーティングされているため、水に濡らしたり、直射日光が当たったりしないようにしてください。
- お手入れ時、ベンジンやシンナーは使用しないでください。
- ランタンハンドル形状により、S字フックなどの取り付けが必要な場合があります。
- 付属のペグはサービス品のため、別売品のご使用をおすすめします。
- パネル面について強風時や上下に開閉する際、内側に落ち込むことがあります。その場合、フレーム交差部を引っ張り、正常な向きに戻してください。



**設営方法** ●設営は2人以上で行ってください。 ●風向き、日当たり、水はけなどを考慮して設営位置を決めてください。

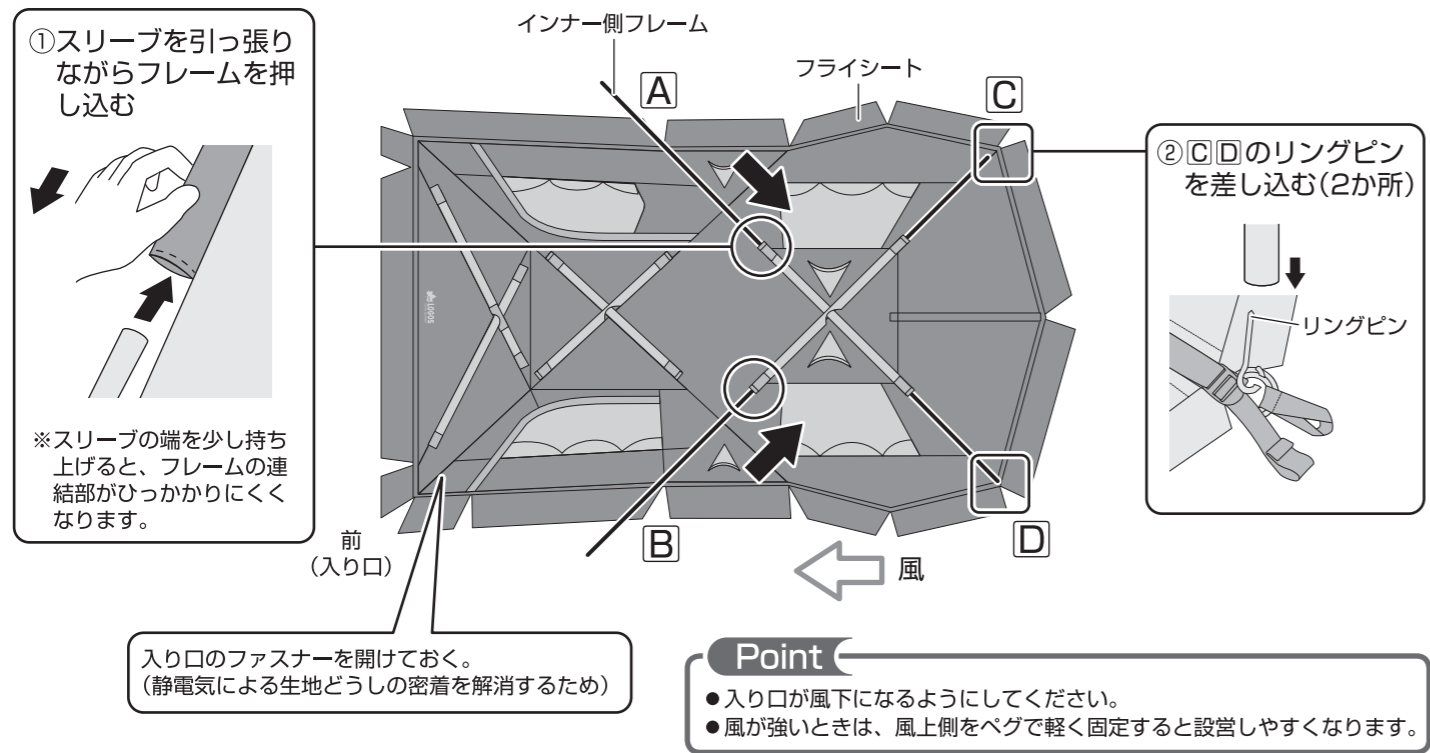
**1 すべてのフレームを連結して組み立てる**



**2 フライシートを広げて、インナー側フレームをスリーブに通す**

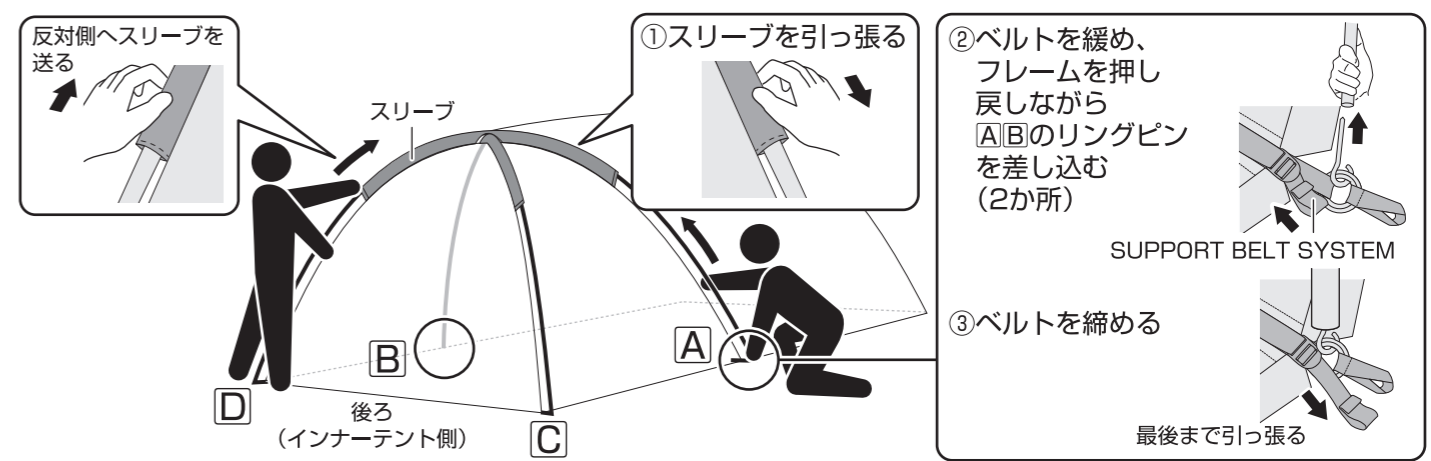
**!** スリーブに通す際、フレームは必ず押す。(フレームを引っ張ると連結部の接続が緩み、破損につながります)

●フレーム先端にリングピンを差し込む。(2か所)



**3 フライシートを持ち上げながら、反対側のフレーム先端にリングピンを差し込む**

**!** 1本のフレームに対して、両側から2人で支えながら作業する。(フレームに不必要な力がかかると折れることがあります)

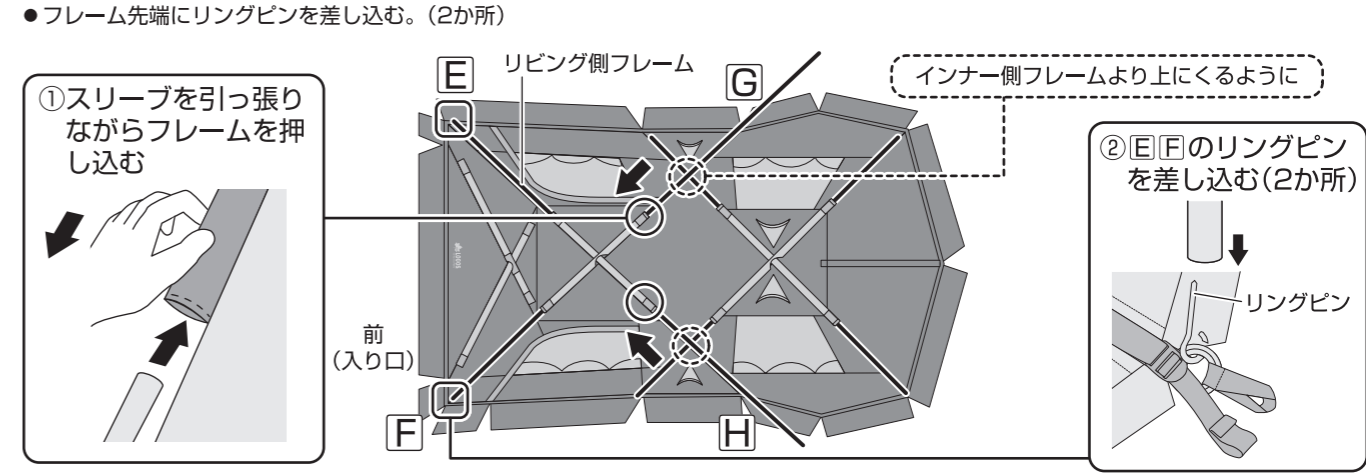


※SUPPORT BELT SYSTEMについて  
 スタンディングベルトの先端にはアジャスターが付いています。あらかじめベルトを緩めておくことで、フレームに無理な負荷をかけずに差し込むことができます。

**4 リビング側フレームをスリーブに通す**

**!** スリーブに通す際、フレームは必ず押す。(フレームを引っ張ると連結部の接続が緩み、破損につながります)

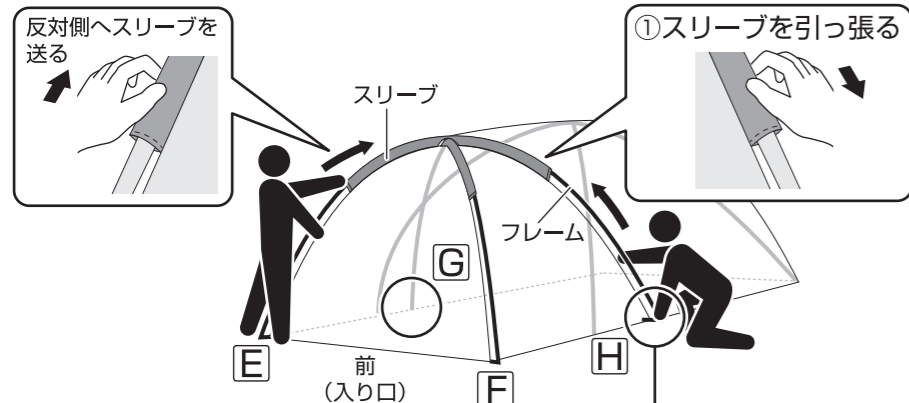
●フレーム先端にリングピンを差し込む。(2か所)



続きは裏面を見てください。

## 5 フライシートを持ち上げながら、反対側のフレーム先端にリングピンを差し込む

！ 1本のフレームに対して、両側から2人で支えながら作業する。  
(フレームに不必要な力がかかると折れることがあります)



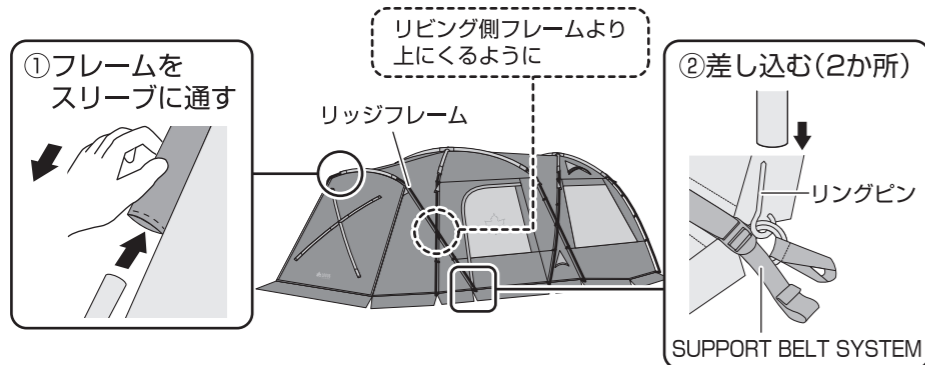
②ベルトを緩め、フレームを押し戻しながらGのリングピンを差し込む(2か所)

SUPPORT BELT SYSTEM

③ベルトを締める

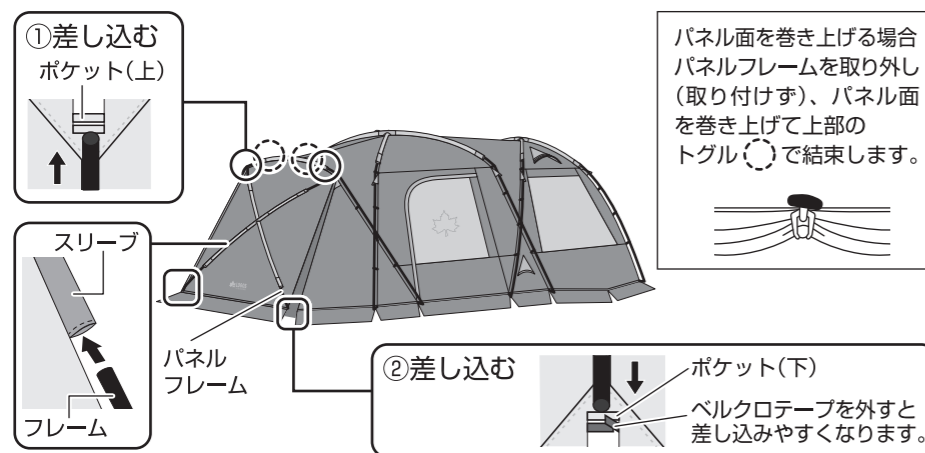
最後まで引っ張る

## 6 リッジフレームをスリーブに通し、リングピンに差し込む



## 7 パネルフレームをスリーブに通す

●前方のパネル面を開け、パネル面を少し持ち上げて行う。

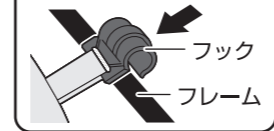


## 8 フレームを固定する

①バンドで固定(4か所)

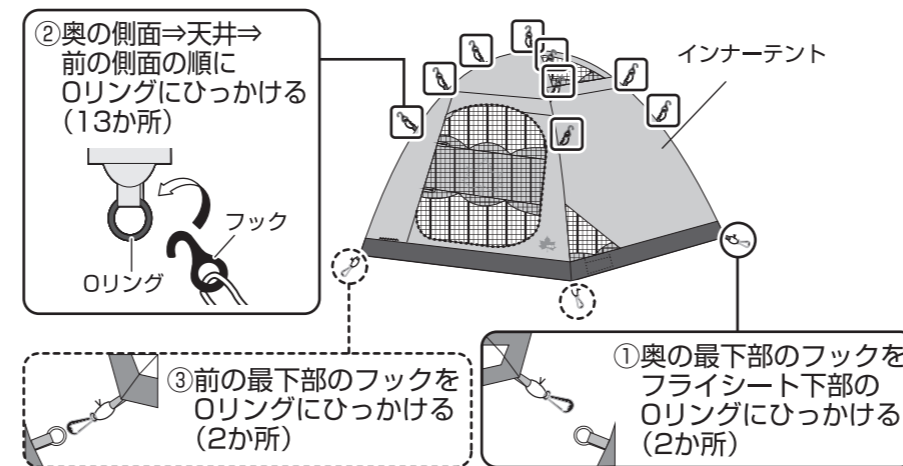


②ひっかけて固定(30か所)



## 9 インナーテントを吊り下げる

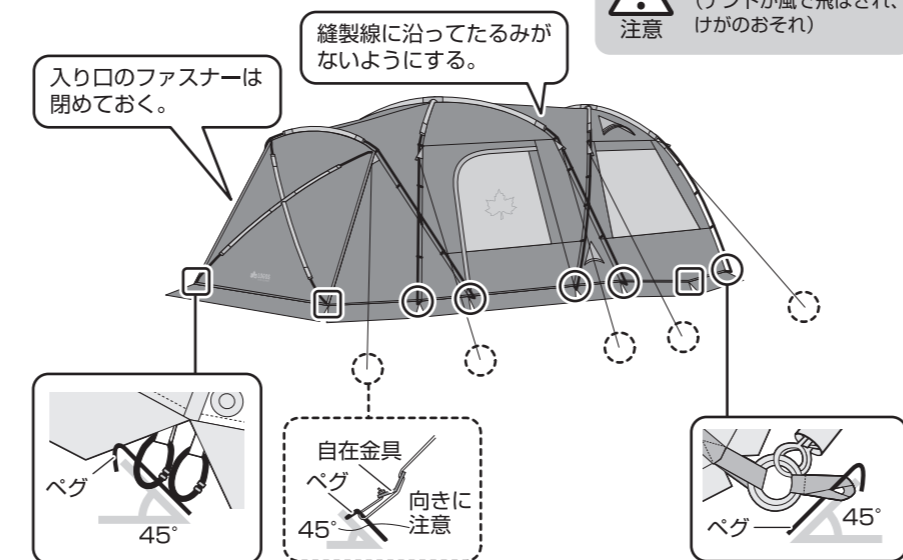
●入り口をリビング側に向ける。  
●奥から手前の順で固定する。



## 10 ペグで地面に固定する

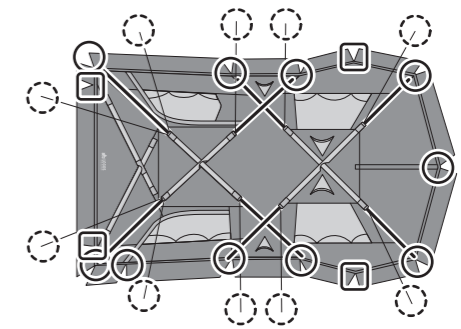
●ペグは24か所打ち込む。

！ 注意 ●たるみがないようにする。(テントが風で飛ばされ、けがのおそれ)



## Point

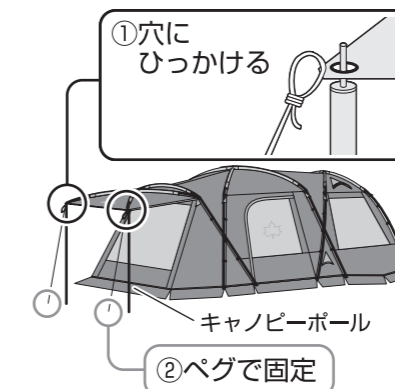
●次の場所にペグを打ちます。



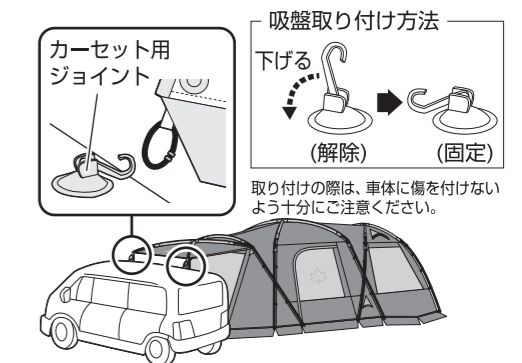
## ■ 入り口の固定のしかた

【キャンピーポールを使用する場合】

【車と連結する場合】



①取り付け場所が凹凸のない面か確認する  
②砂やホコリを布で拭き取る  
③吸盤を取り付ける  
④車を移動して、ゴムリングにひっかける



Designed by LOGOS CORPORATION

発売元: 株式会社 ロジス コーポレーション

F559-0025 大阪市住之江区平林南2-11-13  
お客様専用回線 ☎0120-654-219 (受付時間: 平日10時~17時迄)

■ ホームページ / [www.logos.ne.jp](http://www.logos.ne.jp)  
■ 全国キャンプ場の空き情報 / [www.campjo.com](http://www.campjo.com)

●最新の情報は商品ページをご覧ください。  
●廃棄は、お住まいの地域のごみ分別方法にしてください。  
●製品の仕様は予告なく変更する場合があります。

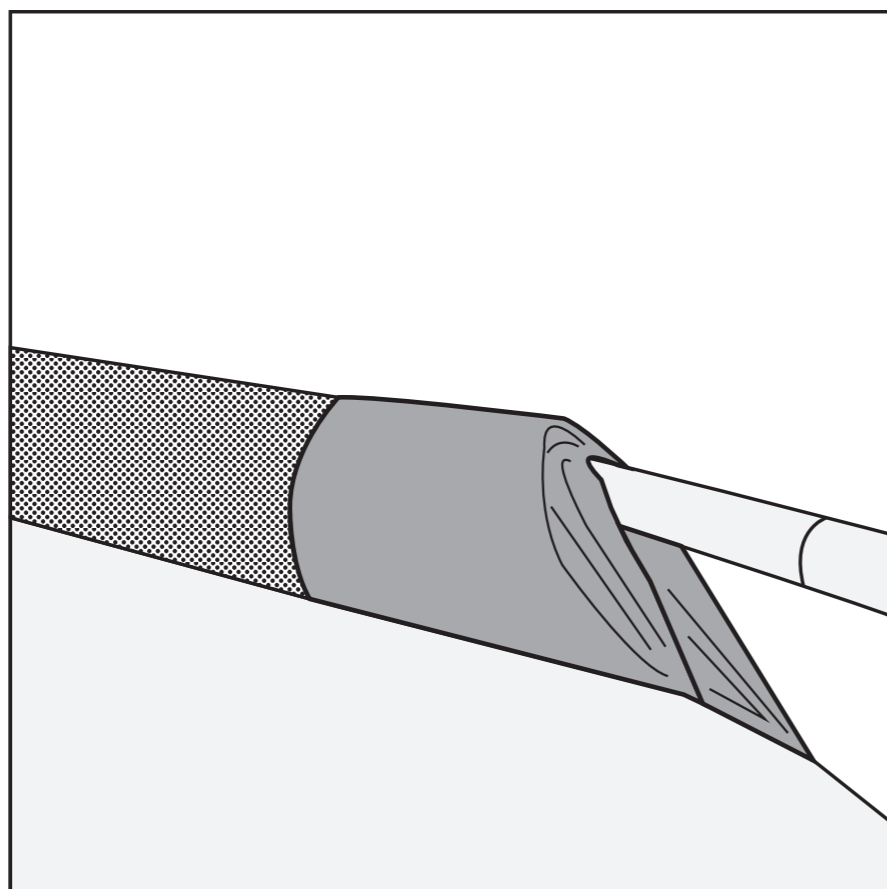
商品ページ▶



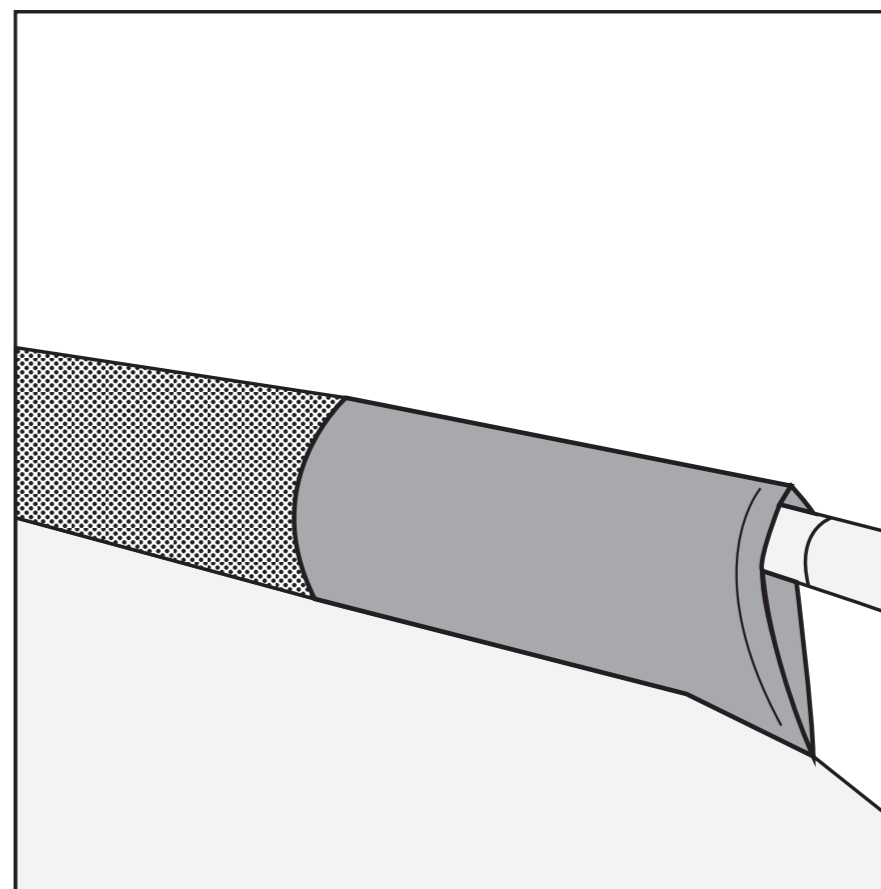
## ご使用上の注意

フレームをリングピンに差し込む時、  
下記のようにスリーブ生地がフレームに引っ掛かる場合がございます。  
この状態で無理にフレームをリングピンへ差し込もうとしたり、  
設営後に放置されますと、フレームに無理な負荷がかかり破損につながります。  
テントを設営中・設営後にスリーブの状態をご確認いただき、スリーブが  
フレームに引っかかっている場合は、直すようお願いいたします。

【フレームがスリーブに引っ掛かっている状態】



【正常な状態】



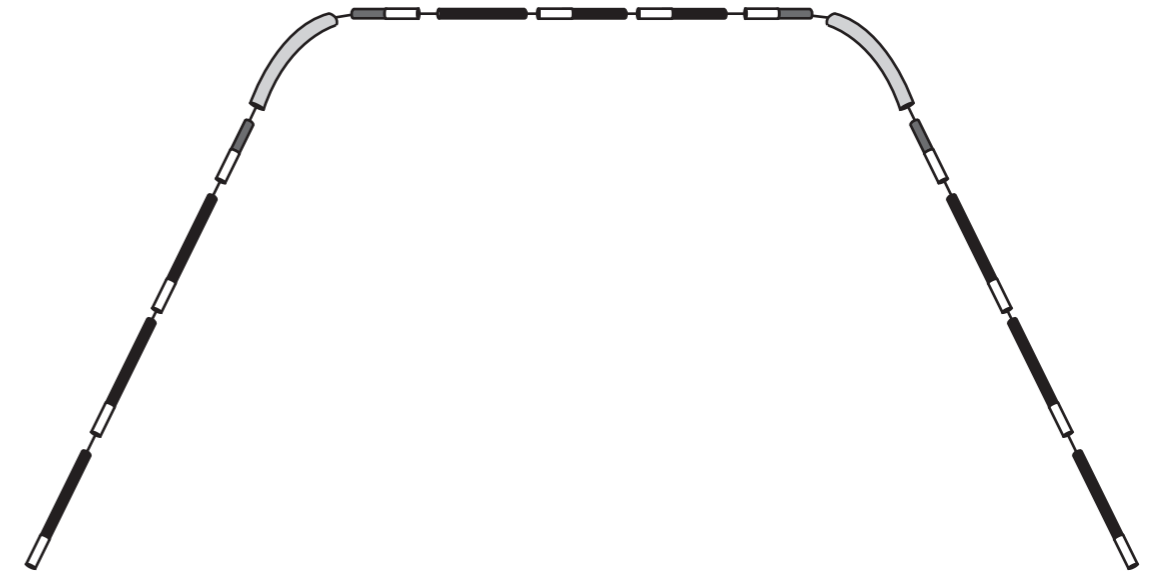
**【フレーム収納方法】**

**71201031 neos PANEL スクリーンドゥーブル WXL-BC**

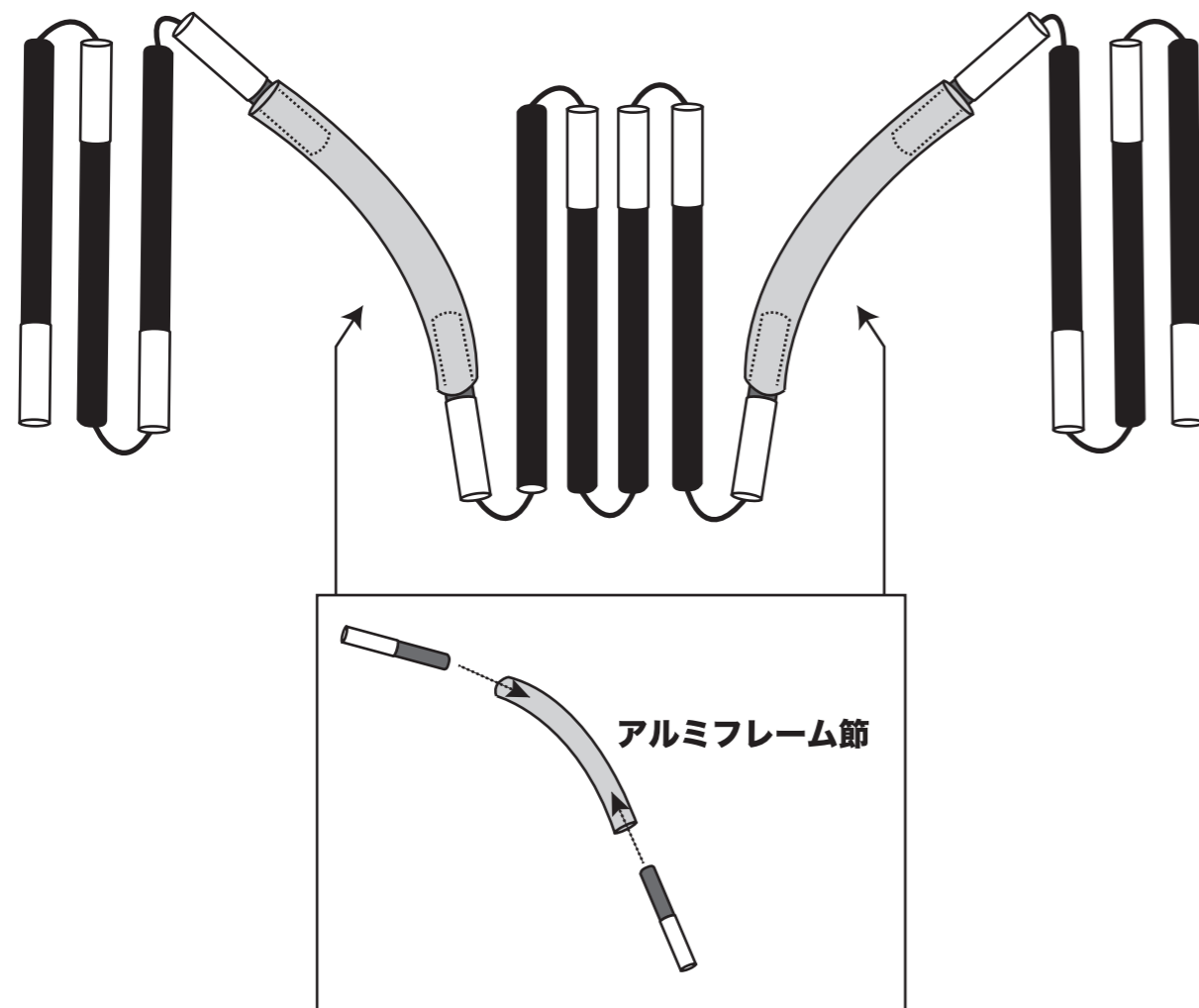
(サブフレーム)※リビング側フレーム × 2本



(リッジフレーム)



(フレーム収納方法)



(フレーム収納方法)

